



12



9



2



1



11



10



4



3



14



13



8



7



5



6

9 幻想的なあかりが、大正時代の商家を照らし、夏の城下町を情緒たっぷりに演出した「和紙あかり」 10・11 浴衣姿や仮装で「しろいし駅前大盆踊りナイト2013」を楽しむ参加者 12 白石音頭パレード・大人の部優勝の「医療法人社団蔵王会仙南サナトリウム」 13 パレード・大人の部に参加した「飛丑寅」今年もその元気で、訪れた人たちに笑顔を届けた 14 盆踊りの輪を幾重につくった「しろいし駅前大盆踊りナイト2013」。鮮やかに夏の夜を彩った

1 約3,000発の花火が観客を魅了 2 白石音頭パレード・子どもの部優勝の「Dance Studio HEAT」 3 パレード・大人の部第3位の「公立刈田総合病院」 4 パレード・大人の部準優勝の「よさこい走乱白石城」 5 子どもたちに大人気の「流しうーめん」 6 パレード・大人の部ユーモア賞の「あさくらホーム」 7 検断屋敷まつりを盛り上げた「水中スイカ割り大会」 8 白石市消防団伝統階子乗り隊による「伝統階子乗り」

楽しいがいっぱい 白石夏まつり

白石の夏の風物詩である数々の「夏まつり」。中でも、「白石夏まつり・白石音頭パレード」(同実行委員会主催)と、「白石夏まつり・花火大会」は、2日間で約5万人もの観客を集める一大イベントだ。

8月9日に行われた「白石音頭パレード」は、趣向を凝らした衣装に身を包み、参加団体がそれぞれの踊りやパフォーマンスを披露。今年は大人の部21団体、子どもの部7団体、計約1,900人が観客に笑顔を届けた。

パレード以外にも、さまざまな広場前では、白石市消防団伝統階子乗り隊による「伝統階子乗り」が行われ、見事な演技を披露したほか、屋台コーナーなどが催され、さまざまな店が軒を連ねた。中でも毎年人気なのが、「流しうーめん」。会場のポーチパークは、冷たいうーめんの味は格別と、子どもたちに人気を集めた。

また、壽丸屋敷では、「第11回白石和紙あかり展示会」(蔵富人主催)が開催(8月8・9日の2日間)。5月〜7月に「和紙あかり制作ワークショップ」を開催し、市内外から参加し

た45人が作った約60点が展示された。また、第二児童館を利用しての児童が白石和紙で作ったうちわも展示。まつりに花を添えた。

8月10日は、「花火大会」が白石川緑地公園で行われ、約3,000発の花火が夏の夜空を焦がし観客を魅了した。

8月11日に小原の材木岩公園で行われた「第10回夏の検断屋敷まつり」は、国の天然記念物材木岩を眺める会場に、仙台七夕まつりの吹き流しが飾られ、恒例のウツドボウリング大会や、桃の種飛ばし大会、水中スイカ割り大会などが人気を集めた。

8月12日は、「しろいし駅前大盆踊りナイト2013」(公益社団法人白石青年会議所主催)がJR白石駅前西口広場で開催。タクシープールの一角にやぐらが設置され、色鮮やかな浴衣姿で参加する市民などが輪をつくり、華やかに夏の夜を彩った。

30度を超える猛暑が続く中行われた数々の「白石夏まつり」。まつり囃子や飛び交う声につられ多くの人たちが集っていた。まちは華やかに、そして活気に満ちあふれ、笑しげにはほほ笑む多くの人たちの笑顔であふれていた。